

# 第 7 期 決 算 公 告

平成20年6月17日

高松市屋島西町1850-1

株式会社よんでんメディアワークス

代表取締役社長 中 岡 和 好

## 貸 借 対 照 表

(平成20年3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流 動 資 産	139,608	流 動 負 債	26,608
現金及び預金	29,285	未払金	5,387
売 掛 金	35,461	未払費用	11,660
商 品	11	未払法人税等	5,597
原 材 料	355	未払消費税等	2,311
未成業務支出金	766	前受金	1,554
繰延税金資産	3,922	預り金	97
預け金	70,000		
貸倒引当金	△ 206		
立替金	10	負債合計	26,608
		純 資 産 の 部	
固 定 資 産	10,890	株主資本	123,890
有形固定資産	9,301	資 本 金	20,000
建物附属設備	1,412		
構築物	501	利益剰余金	103,890
車両運搬具	2,307	利益準備金	500
工具器具及び備品	5,080	その他利益剰余金	103,390
		繰越利益剰余金	103,390
無形固定資産	1,244		
電話加入権	66		
ソフトウェア	1,177		
投資その他の資産	344		
出資金	10		
リサイクル預託金	34		
長期貸付金	6		
繰延税金資産	293		
		純資産合計	123,890
資 産 合 計	150,499	負債及び純資産合計	150,499

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

# 個別注記表

## 1. 重要な会計方針に関する注記

### (1) 資産の評価基準及び評価方法

- ・ 棚卸資産（商品、製品、原材料） ———— 最終仕入原価法
- ・ 未成業務支出金 ————— 個別法による原価法

### (2) 固定資産の減価償却の方法

- ・ 有形固定資産 ————— 定率法  
(会計処理方法の変更)

法人税法の改正（所得税法等の一部を改正する法律〔平成19年3月30日法律第6号〕及び法人税法施行令の一部を改正する政令〔平成19年3月30日政令第83号〕）に伴い、当事業年度より、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく定率法により減価償却している。これにより、営業利益、経常利益及び税引前当期純利益がそれぞれ172,684円減少している。

#### (追加情報)

法人税法の改正に伴い、当事業年度より、平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産のうち、償却可能限度額まで到達した資産については、その残存簿価を到達の翌事業年度から5年間で均等償却することとしているが、当期については、これに該当する資産はない。

- ・ 無形固定資産 ————— 定額法

### (3) 引当金の計上基準

貸倒引当金 ——— 金銭債権の貸倒れの損失に備えるため、期末金銭債権に対し、税法基準による限度額を取立不能見込額として計上している。

### (4) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

#### ① リース取引の会計処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められる物以外のファイナンスリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

#### ② 消費税等の処理方法 ————— 税抜方式

## 2. 貸借対照表に関する注記

親会社に対する金銭債権及び金銭債務

(1) 短期金銭債権 ————— 80,427,055円

(2) 短期金銭債務 ————— 839円